

MURAMATSU Tomoko

# 村松 朋子 准教授

研 究 業 績

2024 年 4 月 1 日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、 共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表 年 月
著書（共）	『ロールシャッハ実践ガイド』、金剛出版	2023
	『子どものロールシャッハ法』、北大路書房	2006
	『心理療法を終えるとき』、金子書房	2006
論文（単）	「バイオフィードバックと認知行動療法」『精神科』（科学評論社） 第 43 巻第 4 号	2023. 10
	“A Case Report on Using Biofeedback for Psychological Assessment”, <i>Clinical Case Reports</i>	2021. 6
	「心理療法過程における当事者研究の試み」、『発達人間学研究』第 19 巻第 2 号	2019
	「摂食障害治療における家族エンパワメントの挑戦」、『メンタルヘルス岡本記念財団研究助成報告集』第 29 号	2018
	「樹木画から見た青年期高機能自閉スペクトラム症の特徴」、	
	「“言葉にならない領域”と言葉をつなぐ描画の役割について一言ででのやり取りが困難なクライアントとの交互スキュグルを用いた 1 事例の経験から—」、臨床描画研究第 31 巻	2016
	「発達障害児を持つ家族の障害受容と家族エンパワメント効果測定の予備的研究」『発達人間学研究』第 15 巻第 2 号	2016
	「発達障害のある大学生に対する支援とその両義性について」、『発達人間学研究』第 15 巻第 2 号	2014
論文（共）	「ロールシャッハ 100 年記念大会マッププロジェクト 日本チームの総括」『包括システムによる日本ロールシャッハ学会誌第 27 巻第 1 号	2023
	「逆境体験のある双極性障害者の認知の特徴」、『京都ノートルダム女子大学研究紀要』第 50 号	2020
	「ロールシャッハ 100 年記念大会マッププロジェクト 中間報告」『包括システムによる日本ロールシャッハ学会誌第 24 巻第 1 号	2020
	「樹木画から見た青年期高機能自閉スペクトラム症の特徴」、『京都ノートルダム女子大学紀要』第 48 巻	2018
	“Ammonium acid urate urolithiasis in Anorexia nervosa: A case report and literature review”, <i>Clinical Case Report. Volume5, Issue5</i>	2017
	“Prefrontal oxygenation during verbal fluency and cognitive function in	2017

	adolescents with bipolar disorder type II”, <i>Asian Journal of Psychiatry</i> . Vol.25	
	「被虐待体験のある双極性障害における認知的特徴—効果的な心理教育の開発に向けて—」、『メンタルヘルス岡本記念財団研究助成報告集』第 28 号	2017
	「摂食障害治療における家族エンパワメントの効果に関する予備的研究」、『北陸神経精神医学雑誌』第 27 巻	2015
	「未診断の広汎性発達障害学生に対する支援に必要な臨床的視点と関わり」、『心理臨床学研究』、第 21 巻第 5 号	2015
	「摂食障害の治療における身体管理マニュアル導入の試み—包括的な治療を目指して—」、『北陸神経精神医学雑誌』第 28 巻	2014
	“ Visual perception of unstructured figures in patients with autism”, <i>Journal of Brain Science</i> , Vol.40	2013
	「好中球減少が遷延した神経性無食欲症の 1 例」、『北陸神経精神医学雑誌』第 27 巻	2013
	「精神科チーム医療再考—多職種で関わった 1 事例を通して—」、『北陸神経精神医学雑誌』第 27 巻	2013
	「ロールシャッハ法からみた現代の子ども—1950 年代の子どもとの比較—」、『心理臨床学研究』第 21 巻第 5 号	2003
	“Japanese Nonpatient Children and Rorschach Test Results: An International Comparison”, <i>Jpn.J.Child Adolesc.Psychiatry</i> . 43	2002
その他（単）	論文コメント 長谷川萌 「職場の上司との関係に悩み来談した 39 歳男性との面接過程」、愛知教育大学教育臨床総合センター教育臨床学研究第 21 号	2020
	論文コメント 土井裕貴 「万能的なふるまいをする女子中学生とのスクールカウンセリング—Th.はスクールカウンセラーとして何ができたのか」、大阪大学大学院心理教育相談室紀要 第 22 号	2016
	学会印象記、精神療法 第 41 巻第 6 号	2015
その他（共）	発達障害のアセスメントにおけるロールシャッハ・テストの可能性、包括システムによる日本ロールシャッハ学会誌 2013 第 17 巻第 1 号	2014
	包括システムによる日本ロールシャッハ学会 20 周年記念史、包括システムによる日本ロールシャッハ学会 20 周年記念誌	2014
	大学における自閉症スペクトラム支援体制モデル構築のための臨床社会学的研究、平成 25 年度北陸学院大学共同研究費助成研究成果報告書	2014
	発達障害のアセスメントにおけるロールシャッハ・テストの可能性、包括システムによる日本ロールシャッハ学会誌 2013 第 17 巻第 1 号	2013
	ISR 第 20 回日本大会 JRSC 企画シンポジウム録「包括システムの学び方—継続して学ぶための方策」、包括システムによる日本ロールシャッハ学会 第 16 巻第 1 号	2012

口頭発表 (単)	“Changes in parents' psychological indicators after FBT treatment” Comprehensive System International Rorschach Association - IV Congress. Milano University.	2023
	“Short-term intervention undertaken for eating disorder family (family of child with eating disorder) by using the Rorschach test : A case report”, International Society of the Rorschach & Projective Methods	2017
	“Effect of Family Empowerment of Families of Children with Autism spectrum disorders. (A case report)”, International Society of the Rorschach and Projective Methods 15 <sup>th</sup> 21th Congress : Istanbul University	2014
	“Characteristics of Adolescents with Bipolar Disorder and Autism Spectrum Disorder and comorbidities seen through the Rorschach”, European Society for Child and Adolescent Psychiatry 14th International Congress : Finland	2011
	“Characteristics of Adolescents with Bipolar Disorder and Autism Spectrum Disorder as seen through the Rorschach Test”, International of Rorschach and Projective Methods 20th Congress : Tokyo	2011
	「ロールシャッハ・テストから見た双極性障害と自閉症スペクトラム障害との関連性」、日本脳科学会第38回大会、沖縄コンベンションセンター	2011
	大学における発達障害者支援の検討、日本心理臨床学会、第30回大会（福岡国際会議場）	2011
	ロールシャッハ・テストから見た双極性障害と自閉症スペクトラム障害との関連性、日本脳科学会、第38回大会（沖縄）	2011
	樹木画に表現される青年期双極性障害の特徴、日本描画テスト・描画療法学会、第20回大会（香川あわぎんホール）	2010
	ロールシャッハ反応に見られる青年期双極性障害の特徴、包括システムによる日本ロールシャッハ学会、第16回大会（札幌学院大学）	2010
	言葉でのやり取りが困難な学生との面接過程—相互スクウィグル法を用いた関わりを通して—、日本学生相談学会、第26回大会（金沢大学）	2008
	足が痛いと訴える女兒との面接過程、日本心理臨床学会、第25回大会（関西大学）	2006
	今までの私とこれからの私—ある摂食障害女性との面接過程—、日本心理臨床学会、第24回大会（京都国際会館）	2005
口頭発表 (共)	“The History and the Development of the Rorschach in Japan”, International Society of the Rorschach and Projective Methods 23th Congress	2022
	“Longitudinal Japanese Children’s Non-Clinical Study : Reality Testing & Psychological Development”, International Society of the Rorschach and Projective Methods 23th Congress Society for Personality Assessment	2022
	“Effect of Therapeutic Assessment by outsourcing psychologist for the client of	2019

	student counseling office at university in Japan”, Society for Personality Assessment Annual Convention	
	“An analysis of data using the Rorschach Comprehensive System applied Japanese Children: A Three-Age-Group Cohort Study”, International Society of the Rorschach & Projective Methods, 22th Congress International Society of the Rorschach & Projective Methods. : Paris University	2017
	「包括システムによる子どものロールシャッハ基礎データ研究」、包括システムによる日本ロールシャッハ学会、第22回大会、西南学院大学	2016
	「被虐対体験のある双極性障害の特徴」、包括システムによる日本ロールシャッハ学会第21回大会、花園大学	2015
	「摂食障害治療におけるクリニカルパス導入前後の摂食障害患者の心理的变化について」、日本児童青年精神医学会、第55回総会、浜松医科大学	2014
	「浜松医科大学の神経性無食欲症身体管理暫定マニュアルの当院への導入と運用について」、日本摂食障害学会第18回学術総会、大阪国際会議場	2014
	「青年期高機能自閉症スペクトラム障害におけるロールシャッハテストと樹木画の特徴」、包括システムによる日本ロールシャッハ学会第20回記念大会、国立オリンピック記念青少年総合センター	2014
	「Autism-spectrum quotient から見た双極性障害と自閉症スペクトラム障害の関連性」、日本児童青年精神医学会、10月第53回総会、東京都市センター	2012
	“Similarities in Rorschach inkblot scores between patients with autism spectrum disorders and bipolar disorders”, Exploring Autism Research Collaboration Between Japan and United States Joint Academic Conference on Autism Spectrum Disorders : Tokyo	2011
	学生相談における現代的青年への支援についての一考察、日本学生相談学会、第27回大会（津田塾大学）	2009